

2023年度 サイバー防犯 ボランティア



目次

- ・ 活動紹介
- ・ 活動実施報告
 - 1.防犯教室
 - 2.感謝状贈呈式
 - 3.サイバーセキュリティコンテスト

活動紹介

「サイバー防犯ボランティア」は
大阪府警察本部サイバー犯罪対策課と協力して
大阪府内の小学校へ赴き、児童にSNS等の安全な使い方を
知ってもらうための出前授業を実施する活動。
2019年度にボランティアとして参加。
2020年度からは、防犯教室のみならず
ワークショップへの参加や広報動画作成など
活動の場を広げている。

活動紹介



授業時間は、質疑応答を含めて約45分。
大阪府警作成のパワーポイントを基に
学生が先生となり授業を実施する。

教材 一部抜粋

「子どものインターネットトラブル」ということで
3つのお話を持ってきました
一つ一つのお話の中で大切にしたいポイントを
伝えるので、最後までしっかりと聞いてください



活動紹介

今日のまとめ

時間とお金の

① (**使いすぎ**) には **注意**

② 人の (**気持ち**) を考えよう

③ 絶対に (**会わない**)



サイバー犯罪対策課

教材 一部抜粋

最後に今日のまとめです。
みんなは三つのお話を聞いて
どんなことに気を付ければいいのかを勉強しました。
覚えているかな？

ネットでトラブル



大人に そうだん 相談しましょう

活動実施報告（防犯教室）

日程	授業コマ数	対象小学校	対象学年	担当学生数	対象人数	実施方法
5月22日(月)	1コマ	羽曳野市立西浦小学校	6年生	2名	約75名	対面
7月7日(金)	1コマ	豊中市立蛭池小学校	4～6年生	1名	約180名	対面
8月29日(火)	2コマ	大阪市立聖賢小学校	5～6年生	2名	約120名	対面
9月8日(金)	2コマ	摂津市立摂津小学校	5年生	1名	約150名	対面
9月22日(金)	1コマ	堺市立美原北小学校	5年生	1名	約75名	対面
10月4日(水)	1コマ	守口市立下島小学校	4～6年生	1名	約110名	対面
11月22日(水)	1コマ	守口市立よつば小学校	4～6年生	1名	約360名	対面

参加学生数：9名 参加児童数：約1070名 参加学校数：7校

活動実施報告（防犯教室）

今年度は、全て対面授業で延べ9名が9コマ

計7校 約1070名の児童に対して出前授業を実施。

経験者の学生を軸に、新規参加者を夏休み期間等に増やすことができた。

4~6年生に対して一度に授業をする等、1コマあたりの児童数が多くなり、

学生にとって大人数の前で話をする貴重な機会になっていると感じる。

2~3名体制での防犯教室実施を来年度も実施していきたい。



参加学生の感想

この活動では、新しくスマホを持ち始めた児童が**SNS**やインターネットを使う上での危険性をきちんと理解できるように、難しい単語があれば言い換えて、分かりやすい言葉で伝えるように気を付けていました。実際に小学校に出向き、児童の意見を聞いたことで、小学生のインターネットや犯罪についての理解度を知ることができて良かったです。

インターネットの使い方やその危険性を教える一方で、私たち自身もインターネットや**SNS**の安全な使い方を再確認することができました。この活動に参加したことで、サイバー犯罪やインターネットの知識が増え、コンテストでは他大学の学生を抑えて優勝することができたと思います。

小原 花乃子さん



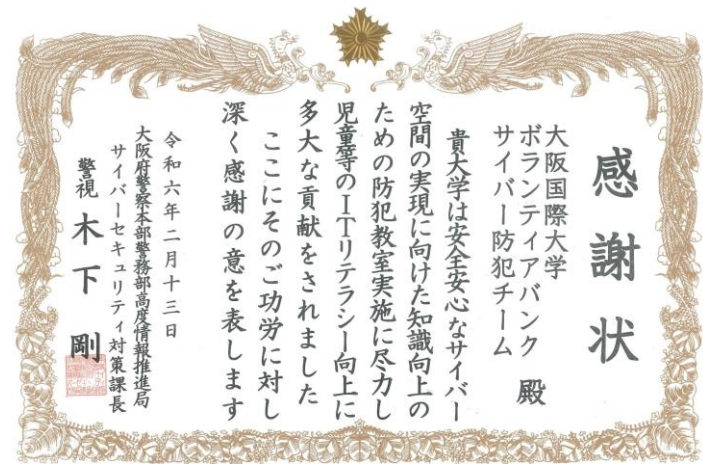
活動実施報告（感謝状贈呈式）

2月13日(火)

大阪府警察本部サイバーセキュリティ対策課主催の
感謝状贈呈式が開催された。

ボランティアバンク サイバー防犯チームの代表者として
2名の学生が出席。

防犯教室実施において貢献した大学として
大阪府警察本部サイバーセキュリティ対策課より
感謝状が送られた。



活動実施報告（サイバーセキュリティコンテスト）

2月13日(火)

大阪府警察本部サイバーセキュリティ対策課主催のサイバーセキュリティコンテストが開催され感謝状贈呈式出席の学生2名が参加。

府内6大学の18人が参加し、サイバー犯罪の情勢や被害、その対策についての問題に挑戦しました。問題の正答率で順位が発表され見事、本学学生が優勝しました。

